

| 区分 | 科目名 | 担当教員 | 実務経験 | 学年 | 時数 | 時期 | 種別 |
|---------|--|---|----------------------------|----|----|----|----|
| 実習 | 電装品点検分解組立 調整検査 | 矢野 史門 | メーカー系 自動車販売会社 自動車整備士 | 2 | 98 | 通年 | 必修 |
| 授業の概要 | 電装品の構造、作動、整備作業を実物の点検、分解、調整を通して学ぶ。 | | | | | | |
| 授業の進め方 | 各内容説明後、実作業を行う。 | | | | | | |
| 到達目標 | 電装品の分解、組み立てで構造を理解し、各点検、作業要領を理解して実践に繋げる。 | | | | | | |
| 講義内容 | | | | | | | |
| 時間 | 項目 | 目標 | | | | | |
| 1 98 | 灯火装置と パワーウィンドウ | 灯火装置の点検法、故障探究法、パワーウィンドウの構造と点検法を理解し、実車でシステムの点検を行い整備できるようになる。 | | | | | |
| | シヤシ電装全般 | ワイパーモータ、スピードメータ等各種計器類の分解・組立を行い構造を理解し整備できるようになる。 | | | | | |
| | エアコン | エアコンの点検・整備、冷媒の抜き替え作業を行い整備できるようになる。 | | | | | |
| | 電装総合 | 実車による電装品全般の総合点検、調整・修理・検査を行い整備できるようになる。 | | | | | |
| 成績評価方法 | 実習項目ごとに単元テストを実施する。単元テストの成績・実習レポート等の提出課題・実習態度・出席状況にて評価し各定期試験の成績とする。 | | | | | | |
| 定期試験 | 前期中間試験、前期期末試験、後期期末試験 | | | | | | |
| 教科書・配布物 | 教科書: 日本自動車整備振興会連合会 二級ガソリン自動車、二級ジーゼル自動車 二級自動車シヤシ その他: 各種資料 | | | | | | |
| アドバイス | 実際の部品等で知識を確認することができます。しっかりと技術を習得して実践に繋げられるよう取り組みましょう。 | | | | | | |